



## 大和ミュージアム AR(Augmented Reality)展示の開始について

大和ミュージアムでは、3月9日(土)より多言語対応のAR展示を開始します。

1 展示場所 大和ミュージアム1階及び2階(入館料が必要)

2 開始日 平成31年3月9日(土)

### 3 概要

(1) AR展示では、次の5つのテーマを体験できます。

「①呉港」、「②バルバスバウ」、「③ロ号艦本式ボイラー」、

「④スクリュープロペラ」、「⑤零式観測機」(次ページ「配置図」参照)

(2) AR展示は、来館者のスマートフォン等、または、館内の大型ディスプレイで鑑賞できます。

・スマートフォン等での鑑賞は、専用アプリケーション「大和ミュージアムAR」をダウンロード(無料)することで、館内5箇所が可能です。4言語(日、英、中(繁体)、韓)に対応。Apple社のApp Store(iOS用)、Google社のGoogle play(android用)よりダウンロードできます。(検索キーワード:大和ミュージアム)



iOS用

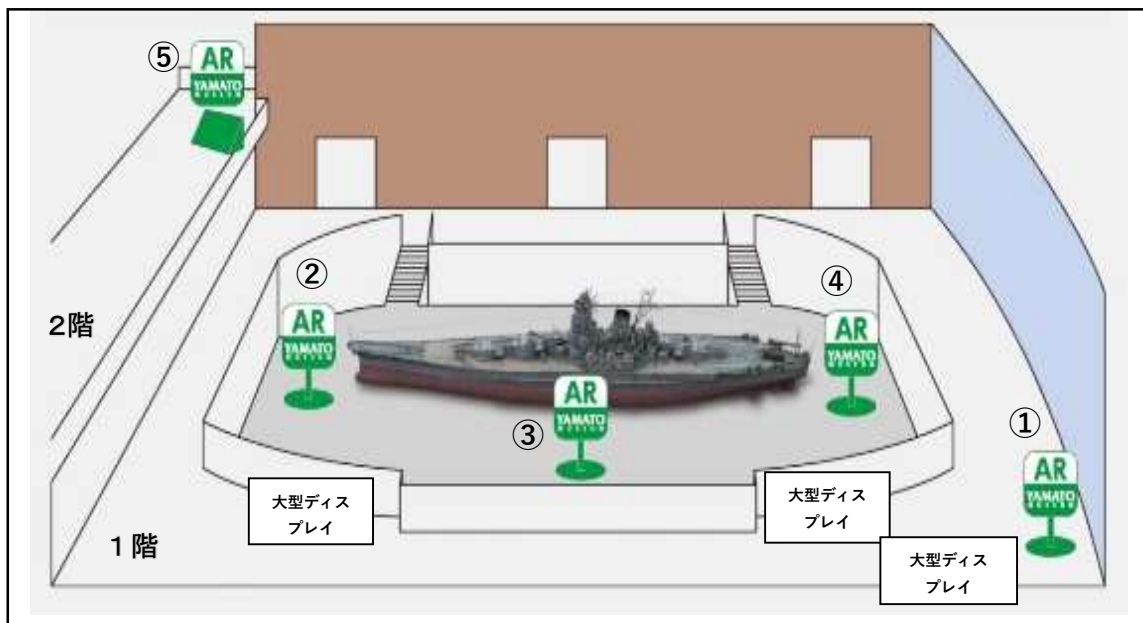


android用

QRコードを公開される場合は、3月9日(土)以降でお願いします。

・大型ディスプレイでの鑑賞は館内3箇所が可能です。2言語(日、英)に対応。

(3) この展示では、大和ミュージアムが収蔵する写真資料、図面資料等を約70点公開します。(うち、未公開資料約30点)



大和ミュージアム館内でのAR展示配置図



AR①：3次元の戦艦大和が表示



AR②：バルバスバウの発生波が表示



AR③：1/10 戦艦「大和」のボイラーが表示



AR④：スクリュプロペラが回転



AR⑤：零式観測機が館内を飛行



スマートフォンを用いた観賞イメージ